

## ◆ 教科書採択

公立の小・中学校の教科書の採択が4年毎にあり、千葉市では今年の8月に教育委員会議で決まります。それに向けての選定用の教科書が美浜区若葉の千葉県総合教育センターで展示されていて、みはまネットでは6月30日に見学に行きました。千葉市の場合は一律で同じものを使っています。前回の採択の際にも「新しい歴史教科書を作る会」が作成した扶桑社のものが話題にのぼり、見に行きました。そのながれを汲む育鷹社、自由社の教科書と、現在使用している東京書籍の公民・歴史の教科書を比べて見ました。育鷹社、自由社の教科書には史実と神話を混同したような表現があり、戦争



の記述に対しても明らかに今までの見解とは違う表現でした。公民では人権や平等意識が偏ったものが見受けられ、この教科書で子どもたちが学ぶのは不安であると感じました。常設で展示しているので、ぜひ見比べに行かれては如何でしょうか。

## 親子食育サークルぽれぽれ

### 『シアバターでベビーマッサージ!!』

「ぽれぽれ」とはスワヒリ語で「ゆっくり、あせらず」という意味。親も子もあせらずゆっくり育っていこうというサークルです。6/2(木)には、今話題のシアバターを使ってベビーマッサージを行いました。講師はマザーアース(有)代表取締役、栗田亜矢子さん。アロマテラピーマッサージ等を通して心と体のセルフケアを提案されています。色々な感覚がめば

れる赤ちゃんは優しいママの手が大好き。簡単なマッサージ方法を身につけておくと、いつでもどこでも触れ合いの場を作ることができます。貴重な絞り立てのフェアトレードピュアシアバターを使ったオリジナルのクリームでのマッサージ。あまりの気持ちよさに寝てしまう子も・・・。



### 次回のお知らせ

#### 「ママのためのヨガ」

日時：9月6日(火) 10:00～

場所：稲毛海岸駅前プラザ集会室

(高洲コミュニティセンター

向い団地)又は

ペイマーク集会室

先着10名(要予約)

参加費：300円

持ち物：ヨガマット

(又はバスタオル)

託児あり(要予約)

## インフォメーション

### 弁護士による 市民法律相談(無料)

毎月第2土曜日13:00～16:00 要予約

お問合せ：市民ネットワークちば

Tel・201-2551

月～金曜日 10:00～17:00

労働問題や日常的な生活の  
トラブルなどの相談に顧問弁護士が対応します。

### ●鎌仲ひとみ監督作品「ミツバチの羽音と地球の回転」上映会

日 時：10月6日(木)

10:00～12:30 / 18:30～20:45

会 場：船橋市勤労市民センター ホール

### 講演会のお知らせ

#### 「原発に頼らない社会を実現しよう」

日 時：9月5日(月) 10:00～12:00

場 所：美浜文化ホール(小ホール)

講 師：田中優さん(環境活動家)

資料代：200円 託児有(要予約 定員10人)

043-201-2511

## ◆ 放射線量測定

### ～放射性物質対策～

### 皆さんの不安の声に応えて 独自測定

大気中の放射線量について、千葉市は、市内3か所で公的に測定が行われております。しかし、稲毛区内の千葉市全体はどうなの?という問い合わせが多く、その声に動かされる形で、市内18か所の調査を行いました。結果は基準値以下。しかし今後も継続的に測定していくことです。

ただ、市の測定は校庭や保育所庭の中央1か所のみ。そこで、子どもたちがよく遊びまわる隅っこや草むらが「心配」と連絡をいただいた保護者の方に声をかけ、そういう場所を中心に市民ネット独自の測定を行いました(6月11日・12日実施)。使用したサーベイメータは、安価に出回っているガイガーカウンターより精度は高い、とされています。

実際に計測してみると、雨水のたまる桶の下などは、他の所と比べると線量の値は高くなっています。測定の専門家ではありませんし、データも不足しています。しかしこういった場所を特定できると、掃除をするなど被ばく線量を極力少なくする対策も立てられます。今後も皆さんと計測を続け、市への対応を検討していきたいと思います。(7月22日～24日美浜区次回測定予定)

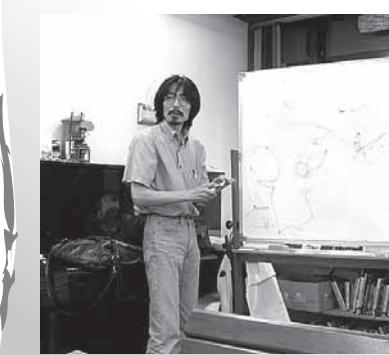
結果報告は市民ネットワーク千葉県ホームページ URL <http://www.ken-net.gr.jp>



## 政治カフェ

打瀬在住、防災コンサルタントの神谷秀美さんに「震災による美浜区の被害とこれからに向けて」をテーマにお話していただきました。(神谷さんには昨年一月の政治カフェでも大規模地震などの災害時要援護者支援についてお話し頂いています。)液状化とは?同じ埋立地でもひどい地域となんともなかった地域との違い

は?津波がおきるのは何故?東京湾を震源に地震がおきた場合の津波の被害は?などの質問に次々と答えていただきました。また市職員の約1/3が津波の犠牲になった陸前高田市の復興まちづくりにも取り組まれていて、NPO法人陸前高田創生ふるさと会議のお話なども聞く事ができました。



## ♪子どもの広場♪

「高洲保健センター跡施設」を子どもの居場所づくりを目的に、みはま子育てミニフォーラムが月1回「子どもの広場」を開催。また地域の子育て支援のネットワークを作りたいと、年2回は社協地区部会との共催です。地区部会には大人の助っ人も大勢。毎回やってくる常連の子どもたちも増え、大人の見守り隊とも顔なじみになってきました。



お問い合わせは みはまネットまで Tel・Fax 278-5005

## くらし 生活みつめれば 政治

市民ネットワークちばは、1990年に誕生。

現在、市議2人を送り出し、

市民の声を議会に届けています。

市民ネットの3つのルール

・議員は市民の代理人 原則2期で交代

・選挙はカンパとボランティアで手作り

・議員報酬の多くを

市民に必要な政策活動費に

### ●ネット情報メール配信

イベントや学習会など、市民ネットワークの情報を配信します。下記アドレスまで、「ネット情報メール希望」と送信してください。(pc、携帯可) [mihama@chibenet.jp](mailto:mihama@chibenet.jp)

### 東日本大震災の義援金のお礼

5月9日に日本赤十字社へ市民ネットワークみはまとして62,600円振り込みました。皆さまのご協力に感謝いたします。